

2012年度 第2回 一橋大学政策フォーラム

一橋大学グローバルCOE公開討論会

経済学は役に立つのか? What's the Use of Economics?



一橋大学は昨年12月14日、「経済学は役に立つのか?」と題して都内で公開討論会を開催した(主催=一橋大学、一橋大学グローバルCOEプログラム「社会科学の高度統計・実証分析拠点構築」)。社会が直面する課題解決のために、これまで経済学が果たした役割やその研究方法、社会への貢献・政策への関与の仕方など、経済学の専門家による報告が行われた。

● 開会挨拶 ●



一橋大学経済研究所教授・一橋大学グローバルCOEプログラム「社会科学の高度統計・実証分析拠点構築」拠点リーダー
深尾 京司氏

経済社会政策を考える上で、現代では経済学が社会科学の「女王」といわれる。しかし世界経済が危機に直面する中で、経済学は役に立たないという議論が沸き起こっている。このような批判に対し本討論会では、ミクロデータなどの整備・構築、実証分析に基づいて、一橋大学を中心とする研究者が報告。さらに社会のニーズに応える人材育成のために、経済学の教育のあり方についても議論する。

● 報告 ●

経済制度の設計と社会的選択 危機を脱出する進路を示す



早稲田大学政治経済学術院特任教授・一橋大学名誉教授
鈴木 興太郎氏

制度の設計と選択を対象とする経済学は、現実の経済制度への信託の揺らぎと密接に結びついて誕生した。ロシア革命による社会主義的計画経済の成立は、競争的市場経済に代替的な選択肢を提供して、制度の設計と選択というパラダイムに強い現実感を与えたのである。ハイエクやランゲが1930年代に戦った経済計画論争を契機に誕生した社会科学分野こそ、社会的選択の理論である。この理論の両翼には、アローとセンが代表する社会的評価の形成制度の研究と、ハービッツとマスキングが代表する社会的選択の実装制度の研究がある。

開発経済学と自然災害 成功要因を研究し発展



東京大学大学院経済学研究科教授
澤田 康幸氏

開発経済学は国・地域が経済的に発展するプロセス・構造の解明と、現在の途上国が発展するための政策・戦略を明らかにする学問だ。近年、自然災害は増加傾向にあり、貧困層の生活に大きな打撃を与えている。そもそも世界全体で災害に備える保障が未整備で、経済被害の2割程度しか補っておらず、保

人間の主体的行為や組織の課題解決に有効

経済政策における歴史の教訓 条件や制約の違い見極める



一橋大学経済研究所教授
北村 行伸氏

現在の金融危機に際し、欧米の中央銀行は世界大恐慌を教訓として、フリードマンとシュワルツの「公衆国貨幣史」に書かれた処方箋をベースとして金融の量的緩和を行っている。その2人に影響を与えたパジョットは「ロンバード街」で中央銀行が最後の貸し手機能であるとして主張した。彼は問題のある金融機関に無制限に貸し出しを言ったが、それは懲罰的な高金利で行うべきだと主張している。

利とかけ離れ、ゼロ金利の世界に入ってしまった。歴史に耳を傾けるといっても、都合よく解釈している側面もある。

● パネルディスカッション ●

経済学の可能性と課題 教育と研究の間

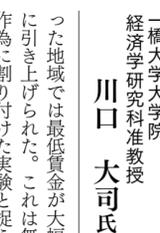


一橋大学経済研究所教授
北村 行伸氏

経済学において、不況や失業といった社会問題が引き起こされるメカニズムを説明することが課題となっている。しかし現実には、自然科学のように様々な条件を制御して因果関係を証明することは難しい。そこで2007年の最低賃金法改正を契機として、最低賃金の水準と雇用の因果関係を明らかにするために自然実験を用いた研究を行った。

北村 会場からの質問も交え、各テーマに沿った話を伺っていきたい。まず若年雇用の改善策と方法論としてのシ

知識の確実な積み上げを 実証経済学における因果関係の発見

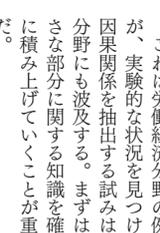


一橋大学大学院経済学研究科准教授
川口 大司氏

証が必要で、因果の因果関係を明らかにする手法として、無作為化比較試験(RCT)が注目されている。政策評価が厳密に行われることで、開発経済学はさらに発展していくだろう。

必要な処方箋を書くことは難しいが、新卒時の学生と企業のマッチングのメカニズムを見直すことは経済学に与え

ツールを超えた「人間の科学」



一橋大学経済研究所教授
西沢 保氏

私は経済学者の福田徳三を敬慕している。経済思想史を考えてみたい。福田が主に活動したのは、第一次世界大戦から1920年代で、厚生経済学が誕生し、ケインズが資本主義の危機に直面した時代である。

られた課題の一つだ。また、高校・大学生への教育の取り組みによって労働市場での評価を検証し、政策にフィードバックしていくことも求められる。

若年雇用改善に応用 社会人教育に手応え



一橋大学経済研究所教授
川口 大司氏

シミュレーションについて効果的な要素を探る研究や、フィールド実験がようやく始まった段階だ。

シミュレーションについて効果的な要素を探る研究や、フィールド実験がようやく始まった段階だ。

横串を刺す見方を学習 ビジネススクール・エコノミクス



一橋大学大学院経済学研究科教授
伊藤 秀史氏

経済学には2つの顔がある。一つは経済の諸問題に関する対象としての顔。もう一つは人間の行動・集合としての社会現象を筋道立てて理解するための文法である。

は得られる限り最善のシステムかもしれないが、内在する道徳の問題や不安定さ、失業に脅かされる。

広 告

「経済学は富の科学である」と同時に人間の科学である」という一文が始まる。「富の増大よりも生活の質の改善」を掲げるマーシャルやラスキンの思想は、その後、都留重人らにも受け継がれ一定の影響を与えた。

企業・制作II日本経済新聞社 クロスメディア営業局

主催：一橋大学 <http://www.hit-u.ac.jp/kenkyu/project/forum.html>
お問い合わせ先：一橋大学政策フォーラム TEL 042-580-8053

※次回の一橋大学政策フォーラムは「日本企業のマーケティング力 Part2：新興国市場における戦略と組織」をテーマに、2月4日(月)の開催を予定しております。